平成21年度高教研情報部会 研究発表大会

日時：平成21年11月10日（火）13：30～

場所：富山県総合教育センター 382 研修室

・開会の挨拶(部会長富山県立水橋高等学校 辻 直史 校長)

趣旨 情報化の進展は激しくめざましい。使い方もよくわからず危険な目に遭っている高校生も多い。目の前の機器の奥には様々な世界があることを認識させ、有効な使い方ができるようにさせることが教科情報の目的ではないか。次期学習指導要領も発表された。平成25年度からの実施に向けて研究を続けてもらいたい。

・研究発表Ⅰ

「グループウェアの活用」 富山県立大門高等学校 織田 樹郎 教諭

大門高校で運用されているグループウェアの活用状況と管理方法についての発表

・研究発表Ⅱ

「体験学習を通して学ぶ「情報」」 富山県立富山北部高等学校 杉山 明夫 教諭

富山北部高校における取り組みと実践事例について発表

・全国大会参加報告 富山県立新川みどり野高等学校 大前 忠輝 教諭

8月24日筑波学院大学でおこなわれた全国大会の様子の紹介

来年度は石川県で開催予定である。

・地区別協議・報告

4地区に分かれ各校の現状や課題について協議・検討し各地区ごとに報告した。

・指導助言 富山県教育委員会県立学校課 森田 正範 指導主事

今大会に関する講評や助言、次期学習指導要領における情報科の位置づけなど

・閉会の挨拶(副部会長富山県立富山工業高等学校 松倉 泉 教頭)

感想と閉会の挨拶